

月刊下水道 令和4年3月号記事

【2022年(令和4年)2月15日発行 88頁】

JER コンクリート補改修協会管路部会：

東日本支部を発足 支部長に上下水管理工業の池田氏

JER コンクリート補改修協会管路部会は東日本支部を発足させ、1月26日に東京・港区のアジュール竹芝で初の総会を開催。コロナ禍に配慮し、会場とオンラインで併催した。



池田英俊支部長

冒頭に挨拶した井上敬介部会長は、「1月中旬に国土交通省が公表した『建設工事受注動態統計調査報告（令和3年11月分）』によると、公共機関からの受注工事は前年同月比で、下水道、管渠工事ともに減少しているが、管路部会が携わるマンホールの更生については、材料の流通を見ると昨年並みに動いていると感じる。東日本支部の会員が手を携えて協働することで、マンホール更生事業のさらなる活性化につながると思う」と支部会員への期待を込めた。

東日本支部長には(有)上下水管理工業（神奈川県横浜市）の池田英俊専務取締役が就任した。池田支部長は「当支部に課せられた社会的使命と役割を認識し、会員各社をはじめ、関係省庁や関連団体の皆様の協力を得ながら、万全を尽くして活動に取り組みたい」などと意気込みを述べた。